

恒例の「もちつき大会」を実施

日本の伝統行事を通じて、生徒相互の親睦と融和を図る目的で毎年恒例の「もちつき大会」が給食室で行われた。ノロウイルスに感染しないように手洗いの後手袋、マスクを身に付けて準備万端。蒸し器で蒸されたもち米が臼に入れられ、杵でもち米をつぶしこね、その後つきははじめました。初めてもちつきを見たり、経験する生徒が多く、杵を振り下ろすタイミングの難しさに戸惑いながら、返し手（相取り）との呼吸が合うたびに、歓声が上がっていました。つかれたもち はまるめられ、あんもち、黄粉もち、雑煮に調理され、参加した生徒達は美味しくいただきました。

